病害虫から守るための農薬の使い方

植物に害を与える病気や虫は多種多様です。根につく害虫や、病気などはなかなかわかりにくいものです。まず病気なのか虫による被害なのかを判断し、大きな被害が出る前に薬剤を上手に使って対策しましょう。

主な病害虫の種類と対処法

アブラムシ

パンジーなどの草花からウメやサルスベリといった花木にまで寄生する1～3mmぐらいの害虫です。色や形はさまざまで、日本では700種以上の種類があります。

被害 葉やつぼみに寄生して、植物の汁を吸うので、葉の色が悪くなったり、枝やつぼみがしおれたり、ひどい時には枯れることもあります。葉をまいたり、コブを作る種類もあります。またスス病やモザイク病などの病原菌を媒介することもあり、フンの上にスス病が繁殖して黒くなることもあります。

発生期 植物の生育期の春～秋までですが、真夏の最も暑いころは減少します。秋になると戻ってきて繁殖を繰り返しますが、雄が生まれて交尾をして卵の状態で越冬します。

駆除方法・薬剤 マラソン、スミチオンなどの乳剤やベニカXファインなどをスプレー散布します。薬剤を受けて一度生き残ったアブラムシは、抵抗力がつくので、2～3種類の薬剤を用意して散布ごとに違うものを使用するとよいでしょう。浸透移行性の殺虫剤オルトラン粒剤を根元に与えると植物自体が殺虫効果をもつため、3週間～1ヵ月ぐらいの間予防効果があります。

カイガラムシ

幹や枝、葉の裏表に2～10mm位のイボ状の塊が多数つきます。色や形は多種多様で、400～800種以上いると推測されています。

被害 植物の汁を吸うので枝に群生されると、そこから先がしおれたり、ひどいときには枯れたりします。またモザイク病や萎縮病などの病原菌を媒介することもあります。フンの上にスス病が繁殖して葉が黒くなったり、枝にビロード状のものが付着したように見えるこうやく病を誘発します。

発生期 一年中います。繁殖期は通常5～8月です。年に1回～数回しか繁殖しません。

駆除方法・薬剤 カイガラムシの成虫は、体がロウ質で覆われ、薬剤がはじかれるので、退治の難しい害虫です。12～2月に、マシン油乳剤の濃い液を散布するかハケで塗るのが最もよく、この時期に駆除できなければ、卵からふ化した幼虫(5～8月位)の間に、オルトラン水和剤などを散布するとよいでしょう。

12～2月に使用するマシン油乳剤の濃度

落葉樹	20倍
常緑樹	40倍

ケムシ・アオムシ

チョウやガの幼虫で、アメリカシロヒトリ、ヨトウムシ、イラガ、チャドクガなど多種多様です。夜行性のものが多く、昼は葉裏などにじっとしていて、夜に活動します。

被害 葉や新芽を食害します。ひどいときには大発生し、木が丸ボウズになり枯れてしまうこともあります。また地面にアワ粒くらいの黒いフンが散乱します。

発生期 植物の生育期の4～10月ですが、種類によって発生期や回数は異なります。

駆除方法・薬剤 早期発見・早期防除が基本です。若齢幼虫時は被害も少なく簡単に退治できますが、老齢幼虫になると食害量も多く薬剤も効きにくくなります。ふ化したばかりの幼虫にスミチオン、マラソンなどの乳剤、ベニカXファインなどのスプレーを散布します。群棲していればその葉や枝を切り取るか、割り箸などで取り除き、焼き捨てます。中にはドクガ類(チャドクガなど)もいますので素手で触れてはいけません。万一触れてかゆくなっても、掻いてはいけません。毒毛がますます体内に入り込み痛みがとれなくなります。

うどんこ病

カビによる病気で、胞子が風で運ばれ、若い葉や枝、花首、つぼみに寄生します。植物によりカビの種類は違います。葉や茎、花に白い粉をまいたようになります。

被害 葉や新芽、茎などが白い粉のようなカビによって覆われたり、斑点ができます。葉の表面が覆われると光合成が阻害されたり、葉から栄養を吸収されるので生育不良になり、花が咲かない、野菜では食味が低下する、果実が肥大しない、ひどい場合には枯死するなどの被害があります。

発生期 5～6月、9～10月に多く、比較的高温で湿度が低い晩春から秋にかけて、特に風通しの悪いところで長雨の後に多発します。

駆除方法・薬剤 長雨の後に発病することが多く、その後に晴天が続くと症状が消えることがありますが、雨の後また現れます。その際は、ベンレートなどの水和剤を10日ごとに2～3回散布するとよいでしょう。チッ素過多で植物が軟弱化している場合も発生しやすくなるので肥培管理を適切にし、バランスの良い肥料やりを心がけます。

不快害虫

ナメクジ

湿気の多い梅雨時に多発します。這った跡に特有の粘液が残り、乾燥すると光って見えるため、他の害虫の被害と区別できます。

被害 葉、花、果実などを夕方から夜にかけて食害します。食害された部分は穴が開くため、せっかく咲いた花がだいなしになり、年1回しか咲かない洋らんなどでは特に被害は重大です。幼苗期の被害は著しく、苗そのものが食べられたり生育が止まったりします。

発生期 特に梅雨期に多く発生しますが、一年中発生します。夕方～夜に活動しますが、半径数mの範囲で活動し、朝には元の鉢底等に戻ってきます。

駆除方法・薬剤 夜間、植物を食害していないか観察し、見つけしだい箸などでつまんで取り除きましょう。薬剤では、誘引して薬剤を食べさせて殺すタイプが扱いやすくてよいでしょう。**ナメトックス**や**ナメ退治ベイト**などの誘殺剤を(特に活動が盛んになる雨上がりの夕方などに)植物のまわりにパラパラとまいておくと効果的です。

ダンゴムシ

成虫の体長は5～10mm程度で丸みを帯び、手で触れると球のように丸くなります。湿った鉢底などに集合して生活する習性があります。

被害 石やブロックの下にひそみ、草花や野菜の根や若葉を食害し、株の生育を止めてしまいます。特に幼苗が被害を受けやすいです。年間を通し活動するので、無視できない害虫といえます。

発生期 5～10月に多く発生しますが、一年を通して見られます。成虫で越冬します。

駆除方法・薬剤 家屋内への侵入を防ぐには建物付近の草刈を行い石や木材を放置せずに生息場所となる環境を作らない事が大切です。庭の水はけをよくするなどして、環境を乾燥させましょう。薬剤では**デナポン5%ベイト**、**ナメ退治ベイト**が効果的です。生息場所に散布します。
なお、ダンゴムシなどの土壌生物は、堆積した有機物を土に戻す役割を持っているので、薬剤の散布は家屋周辺に限定しましょう。

アリ

植物を食べたり、汁を吸ったりしないので植物の害虫ではありませんが、家の中に入ってきたり、たくさんいて不快なため不快害虫に分類されます。

被害 アリとアブラムシは共生関係です。植物の汁を吸うアブラムシの排泄物は甘い液体で、アリの好物です。つまりアリが植物を登った先にはアブラムシなどの吸汁性害虫が寄生するということです。アリは甘い汁を貰う代わりにアブラムシを天敵から守ります。アブラムシなどの繁殖を助けているので、間接的には植物の害虫といえるかも知れません。

発生期 種類により異なりますが、5～6月に繁殖期を迎える種類が日本では多く見られます。

駆除方法・薬剤 アリの大多数は巣内で働いています。巣内のアリ退治には**アリアトール**を巣の周りや通り道に散布します。アリの通り道にトリモチなどを環状に塗っても効果があります。

小動物などの忌避剤

ノラ猫・ノラ犬用忌避剤

「イヌ・ネコのみはり番」など

猫や犬の嫌がる臭いを含ませた薬剤で、薬をまいたり置いておくと猫や犬を寄せつけません。花壇のまわり、ゴミ置場のまわり、池のまわりなどに散布したり、設置したりします。夜間ノラ猫が集まる場所や、ノラ猫が入ったら困る場所にも使用します。粒剤タイプのものは雨に当たると効果が落ちるのでまき直します。一般に、飼い猫には効果が弱い場合が多いです。

ネズミ用忌避剤

「ねずみのいやがる袋」など

ハーブの抽出物を練り込んだ粒剤を、小袋などに入れたものです。そのままネズミの通路となりやすい場所に置くだけです。台所の冷蔵庫や食器棚の脇、流し台の下、天井裏、物置、被害の多い場所などに置きます。2ヵ月で効果が弱くなるので、2ヵ月経過したら新しいものと交換するとよいでしょう。

農薬を使うときの注意

農薬を混ぜ合わせるときは

複数の薬剤を混ぜて使うことを「混用」と言います。例えば、殺虫剤と殺菌剤を混用するなど、作用や目的の異なる薬剤を混用して多くの病害虫を一度に退治できれば時間も手間も省け、薬剤の相乗効果も期待できます。
ただし、薬剤の相性によっては混用できない組み合わせもあります。代表的な例として、石灰硫黄合剤やマシン油乳剤、強アルカリ性の薬剤は混用には不向きです。実際に混用をする場合には、説明書に記載がある場合はその説明に従い、記載のない薬剤については各メーカーに問い合わせるなどして、混用の適否を確認する必要があります。

散布時は

マスクをし、長袖を着てゴム手袋をはめて行います。散布中にマスクや衣服が薬剤で湿ってきたら、まめに取り替えましょう。風のあるときは風上から、植え込みなどは奥の方から散布すると薬剤が衣服にかかりません。散布後は洗眼やうがい、顔や腕などの露出していた部分は十分に洗いましょう。使用した噴霧器やバケツなどもよく洗い、乾かしておきましょう。

散布液が残ったときは

薬剤は水に薄めたときから除々に分解がはじまります(加水分解)。分解の程度は薬剤によって異なりますが、薄めた散布液は保存しておいても効果はなくなります。一般的に水に薄めた液はその日の内に使い切るのが原則です。散布の都度必要な分だけを薄めて使用してください。どうしても残ったときは庭に穴を掘り、そこに捨てます。下水や川に流すことは絶対にやめてください。また、薄めていない薬剤の残りは日の当たらない涼しい場所に保管し、お子様の手の届かないように注意しましょう。

人や犬・鳥などへの害

最近の農薬は人畜に対する安全性を第一に開発されたものが多く、以前のような毒性の高いものは、すべて姿を消しています。家庭園芸用の農薬は、その中でもさらに人畜毒性の低いものばかりを選んでいます。ラベルや説明書を必ずよく読み、正しい使い方をすれば問題ありません。散布する近くに池がある時は、ビニールシートでおおい、薬剤がかかるのを防ぎましょう。犬や猫、小鳥などは、別の場所に移すほうが安心です。

※緑の文字は、ディオで取り扱っている商品です。

※掲載商品は予告なく変更する場合がございます。禁複製

アヤカカード 新規会員様募集

入会費 年会費 無料

アヤハディオ・ディオハウス・ディオワールドでのお買物でポイントがたまります。アヤカカードはサービスカウンターで無料でその場でお作りいたします。

100円(税抜)で1ポイント進呈

現金・クレジットカード・電子マネーのお支払いでもポイントがたまる

500ポイント貯まるごとにアヤハディオ・ディオハウス・ディオワールドで使える

お買物引換券 500円プレゼント!

※お買物引換券はレジにて発行します。

リフォームディオ

小さな修理から住まいのリフォーム・増改装まで
住まいのことならおまかせください。

http://www.ayahadio.com/reform/

リフォームディオ 検索

リフォームディオ店舗

栗東店・大津店・水口店・長浜店・堅田店・小浜店・南彦根店・瀬田店・亀岡店・守山店
八幡西ノ庄店・安曇川店・吉祥院八条店・箕面彩都店・城陽店・ディオワールド草津店・四日市店

※上記以外の店舗はリフォームカウンターを設置しておりません。